

ニ五六名ノ減少ニシテ男工一五三、女工一八四名計三  
ニヤ名ハ遂ニ罷業（欠勤ヲ含ム）ヲ爲スニ至レリ  
而シテ同日夜業出勤者ハ男二二名、女一〇名計  
一四〇名ニシテ豫定<sup>数</sup>男四三、女二〇三名計二四八  
名ニ對シ頗ル不成績ヲ示シタリ  
罷業職工ハ同廿八日朝來工場ヨリ約五丁ヲ離  
ル、八幡山ニ集合シ午前十時頃迄ニハ男工約五十  
名ヲ算シタルモ所轄署警戒員ノ注意ニ依リ魚  
事退散セルカ其後主ナル職工ハ争議團本部  
工場前八百屋川瀬嘉一郎方ニ集合シ時々出テ、工  
場ノ周圍ニ示威運動ヲ試シムトセルモ嚴重取  
締ヲ加ヘタル爲メ余地ナクシテ止ミタリ  
一面職工代表者甲斐長太郎外四名ハ同廿八日午  
前九時工場長ヲ訪問シ前回提出ノ要求書ニ本  
争議ニ犧牲者ヲ出サ、ルコト<sup>レ</sup>ノ一項ヲ追加シ  
タル第二回要求書ヲ提出シタルモ會社ハ之レニ  
對シテ工場長ヲシテ考慮ノ余地ナシトテ即座

ニ之ヲ拒絶セルノ鞏固ナル態度ヲ示シツ、アリ  
尚本工場ト姉妹關係アル野村分工場（山岸和田市如  
在）ハ職工橋本庄吉池田五郎主トナリ要求書ニ参  
加者ノ調印ヲ纏メツ、アル模様ナレハ多分廿九日中  
ニハ之レヲ提出スルニ至ルヘク豫想サル、カ本社工場（  
山岸和田市所在）モ亦傳波ノ虞レアリテ今後争  
議ハ益々擴大ノ形勢ナリ  
右及申（通）報候也